



2012年(平成24年) 3月18日発行

主な内容

- 2……ふるさと〜な、市奨学金受給者募集
- 3〜6……地域発信！ふるさと便
- 7……ADSホール催物
- 8……犬の登録と狂犬病予防注射、わたしたちの施設見学会

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

3〜6ページに、広報なばり10・2号に引き続き、残り8地域の魅力的な事業などを紹介する「地域発信！ふるさと便」を掲載しています。



「地域ビジョン」実現のために まちづくりに参画ください



地域づくり代表者会議
会長 井川 敏雄さん

15すべての「地域ビジョン」が、住民アンケートを実施したり、意見交換会を開催したりするなど、多くの住民の意見を取り入れることを第一に考えられています。

また、地域の自然、産業、歴史、文化、人材などの地域資源をどのように生かすのかといった議論にもかなりの時間を費やし、策定していただきました。

わたしたち地域づくり組織は、「自分たちの住むまちは、自分たちの手で少しでも良くしていく」という意識を持って活動をしています。「地域ビジョン」に描いたまちにするため、市民の皆さんには、今後もどんどんまちづくりに参画してほしいと思います。



市内の全15地域で、目指すべき地域の将来像「地域ビジョン」が策定され、3月3日に防災センターで、各地域づくり組織による発表会が開催されました。

15の「地域ビジョン」は、各公民館・市民センターでご覧いただけます(市ホームページにも掲載しています)。

今、市内各地域では、防犯パトロールや、子育てサロン、高齢者の健康づくり講座、コミュニティバスの運行など、「住民が自ら考え、自ら行う」まちづくりが活発化しています。

中心となって取り組んでいるのが、小学校区を単位とした地域住民で組織される「地域づくり組織」です。市では、平成15年度から「ゆめづくり地域予算制度」を導入し、地域づくり組織

15の「地域ビジョン」出揃う

今後、市では市の総合計画に「地域ビジョン」を反映させた地区別計画を策定します。また、地域と市が協働で「地域ビジョン」を実現していくために、「ゆめづくり地域予算制度」を拡充させるなどの取組みを行います。

「地域ビジョン」は、地域に住む皆さんがまちの将来像として共有し、地域主体のまちづくりを進めるための指針となります。また、地域が望む姿が明確になるため、市はこれまで以上に必要とされる事業を展開することができそうです。

今回、各地域づくり組織で、10年、20年先の自分たちのまちをどのようにしていきたいのかを示した「地域ビジョン」が策定されました。これにより、今後、取り組むべき地域の課題が明確になり、地域づくり組織が中心となった自立的・主体的なまちづくりがさらに進められることが期待されます。

織に対して、使途を限定しない交付金「ゆめづくり地域交付金」を交付しています。これにより、各地域でさまざまな地域課題解決のための取組みが行われてきました。

今回、各地域づくり組織で、10年、20年先の自分たちのまちをどのようにしていきたいのかを示した「地域ビジョン」が策定されました。これにより、今後、取り組むべき地域の課題が明確になり、地域づくり組織が中心となった自立的・主体的なまちづくりがさらに進められることが期待されます。

市は「地域ビジョン」により 地域の必要とする事業を展開

